

東日本大震災で被災した宅地の復興に関するフォーラム実行委員会

第1回委員会 議事録

日時： 令和2年10月13日（火）9：00～10：30

場所： Web会議（Zoom）

参加者： 安田委員長，風間副委員長，橋本幹事，佐藤幹事，石井委員，東畑委員，仙頭委員，大河原委員，西村委員，小田部委員

欠席者： 若井委員，古関委員，飛田委員，海野委員，美濃部顧問

議事次第・記録

1. 委員紹介

2. フォーラムの趣旨および全体計画の説明

当初は関東支部開催で検討していたが、その後、本部開催に方針転換した。関東支部，東北支部で相談を進め，本日の委員会開催に至った。（安田委員長）

3. フォーラムの開催形式、日程に関して

- ・ 参考情報として，1)震災10周年を冠した横並びとなる地盤工学会のイベントは特に耳にしていない（安田委員長，石井委員），2) 土木学会では福島・仙台・名古屋（R2年度全国大会開催地）・東京とリレーで開催する本部主催のリレーシンポジウムを行っている。（風間副委員長）。
- ・ 仮日程2021/2/24で準備を進める。
- ・ 各発表題目には各々の特徴を明示するようにする。プログラムを見てより興味を持ってもらえるように配慮する。

4. フォーラムのスケジュールおよび自治体で話してもらう内容に関して

- ・ 時間配分が厳しいこと，細かな質疑には応えられるか定かでないこと，大量の問い合わせを受けて対応に苦慮する可能性も考えられることから，質疑の時間は設けずチャットも受け付けない。その旨は，開催案内に盛り込み参加者に周知する。
- ・ 各発表では所在地情報を盛り込んでもらう。可能な範囲で，住民費用負担の件に触れてもらう。
- ・ 本日打合せを受けて，関東支部，東北支部でそれぞれ内容の再整理，講演者の再調整にあたる。

5. 自治体への依頼の担当者に関して

- ・ 講演依頼文は安田委員長が作成し，依頼発信に備える。
- ・ 関東支部分では，神栖市・鹿島市・東海村・千葉市を橋本幹事，久喜市を古関委員，浦安市を東畑委員が担当する。
- ・ 東北支部分に関しては，津波災害対応関連を西村委員が担当する。その他は，講演者・講演内容の調整と並行して決定する。

6. 特別会員からの技術紹介の方法、および依頼の担当者に関して

安田委員長，風間副委員長が中心に声掛けにあたる。

7. 広報に関して

- ・ 土木学会，建築学会，地震工学会に後援を依頼する。その際に必要なプログラムリーフレットは，暫定版として本日打合せに基づき作成する。
- ・ 地盤工学会での周知は，会告掲示，メールニュース配信を適宜行う。
- ・ YouTube での同時配信や事後聴講は，職場からのアクセスができないことを踏まえて対処する。
- ・ G-CPD の手続きにあたる。リモート参加者への CPD 付与については，学会でのルール化も念頭に対処する。土木学会では，簡単なレポート提出を義務付けている。
- ・ 以上，担当・石井委員で準備にあたる。

8. 次回委員会の日程

11/16(月) 9:00～10:30 zoom にて (確保済み)